

OPITO 訓練 (BOSIET / HUET / FOET) 参加案内書

この度は、日本サバイバルトレーニングセンター (以下 NSTC) にお申込みいただきありがとうございます。この「参加案内書」を事前によくお読みになり、訓練にご参加ください。

◆ 申込

訓練には、身体的な負担、ストレスが発生する要素が含まれています。
健康であることを証明するため、健康状態確認書に必要事項をご記入のうえ、同意書と一緒に
訓練の 15 日前までに PDF をメールにて送信ください。
(原本はご提出不要です。訓練終了まで保管ください。)

※注 1: 訓練開始 15 日前までにお手続きが確認できない場合、申込時に同意いただきましたキャンセルポリシーに則り、**申込訓練のキャンセル及びキャンセル料金の請求をさせていただきます。**

※注 2: 当日は健康な状態でご参加ください。またドラッグやアルコールは禁止しております。

※注 3: 書類提出後に、申告した健康状態に変更がある場合は (ケガや病気) 必ずご連絡ください。

◆ ご持参いただく物

- ・**写真付公的身分証明書** (マイナンバーカード・運転免許証、パスポート、船員手帳、在留カード等)
- ・筆記用具
- ・**水着** (プールでの訓練に該当する方のみ)、眼鏡及びコンタクトレンズケア用品 (洗浄液、ケース等)
- ・船酔い止め薬 (救命艇訓練で必要な方)

◆ 服装、携行品

- ・**訓練に適した動きやすい服装**でお越しください。
訓練に適さない服装例 : ショートパンツ、スカート、ノースリーブ、サンダル、ビーチサンダル等
- ・安全のため、訓練中は**アクセサリ**を外してください。
- ・安全及び、紛失や感染症予防のため、**プールでの訓練中は、コンタクトレンズを外してください。**
(コンタクトレンズを外した状態だと、説明などが見えづらいこともありますので、眼鏡をご持参ください)

◆NSTC で用意しているもの

- ・保護具（ヘルメット等）、バスタオル、つなぎ、防寒着、訓練用雨具
- ・昼食（お弁当をご準備します。）
- ・ドリンク（ウォーターサーバーがございいます。）：お水、コーヒー、等

◆受付

時間割に記載の受付時間の 10 分前までに、日本水産ビル 4 階中央フロアにお越しください。

遅れる場合は、093-884-2020 へ必ずご連絡ください。

※会場は開始 30 分前より開放いたします。

◆遅刻について

- ・万が一遅刻をされた場合には、修了証を発行できない可能性もございいます。
- ・**消火訓練施設へは NSTC の移動車で移動しますが、出発時刻に遅れた場合は各自タクシーで移動していただきます。その際の交通費は実費でご負担いただきますので十分ご注意ください。**

◆駐車場ご利用について

駐車場ご利用には許可証が必要となります。台数に限りがございいますので、ご利用方はメールにて

【受講者名】【訓練名】【訓練日】【車種・車番】を事前にご連絡ください。

※レンタカーご利用の方は【車種車番】は不要です。【レンタカー利用】とご記載ください。

◆訓練中止について

自然災害等（訓練提供に支障のある感染症含む）により、やむを得ず訓練を中止とする場合があります。そのような場合は遅くとも当日朝 7 時までには NSTC ホームページのニュースにて訓練の中止をお知らせいたしますので、開催が危ぶまれるような状況と判断した場合はホームページを当日の朝ご確認ください。

上記理由により未修了となった訓練については、後日 NSTC が計画する同訓練の振替でご受講ください。振替受講ができない場合、受講料を返金します。但し、受講料以外の費用（旅費、宿泊費等）は返金対象外となります。

(HP ニュース記事 QR コード)



アクセス情報

〒804-0076 北九州市戸畑区銀座二丁目 6 番 27 号 日本水産ビル 4F

戸畑駅北口より徒歩約 10 分

TEL:093-884-2020(平日 8:00~17:00) Mail: book@n-s-t-c.com



航空機利用の場合

【福岡空港より】

福岡空港 → 博多駅 (地下鉄) 約10分
博多駅 → 戸畑駅 (JR特急) 約40分
(JR快速) 約60分

【北九州空港より】

北九州空港 → 朽網駅 (バス) 約20分
朽網駅 → 西小倉駅 → 戸畑駅 (JR普通) 約25分
または
北九州空港 → 小倉駅 (バス) 約35分
小倉駅 → 戸畑駅 (JR普通) 約10分

新幹線利用の場合

JR小倉駅にて新幹線下車
小倉駅 → 戸畑駅 (JR普通) 約10分

お車でお越しの場合

戸畑ICから車で約5~10分

◆個人情報の取扱いについて

日本サイバ尔特レーニングセンター（NSTC）は、お申し込みいただいた方の個人情報を以下のように取扱い保護いたします。ご同意のうえお申込ください。

1. 個人情報の利用目的について

お客様からご提示いただいた名前、住所、電話番号、性別その他のお客様個人に関わる情報（以下、「個人情報等」といいます）を訓練の提供のために利用させていただき、お客様の承諾なく、目的の範囲を超えて利用することはありません。

2. 個人情報の第三者提供について

お預かりした個人情報等を、下記の第三者に提供すること、第三者においては当該個人情報を目的範囲内で利用いたします。

- ・訓練認証機関
- ・保険会社
- ・お客様の所属会社
- ・医療機関（緊急時）

3. 個人情報の開示等について

個人情報等の開示、変更、削除の求めがあった場合には、お客様ご本人であることをご確認させていただいたうえで、すみやかに対応いたします。

◆OPITO 認証コースについて

NSTC の訓練コースは OPITO により設定された基準に沿って実施されます。訓練中に受講者は OPITO によって設定されたすべての学習成果を満たしていることを、資格のあるインストラクターによって評価されます。受講者は、直接観察および必要に応じて口頭及び/又は書面による質疑応答によって下記学習成果に対して評価されます。何らかの理由で、学習成果の一つ以上を満たしていない場合、受講者は修了証が発行されるように、未修了の内容を繰り返す必要があります。

訓練に関するより良い理解を得るため、Youtube に掲載している [OPITO BOSIET ブリーフィングビデオ](#) をご参照ください。

BOSIET の学習成果

BOSIET; 安全に関する導入の学習成果

このユニットを修了するために、受講者は以下をできるようにする必要があります:

- ・一般的な洋上石油・ガス産業の活動について理解する
- ・洋上で主なハザードについて理解する
- ・洋上施設事業の潜在的な環境への影響について理解する
- ・洋上施設における安全管理の原則について理解する
- ・ハザードの影響と結果;それらに関連するリスク及びそれらの管理方法について理解する洋上施設での重要な安全規制とこれら規制の基本概念について理解する
- ・洋上で生活し労働する者の健康、安全、福祉を確保するための重要な情報と方針について理解する

BOSIET; ヘリコプターの安全と脱出の学習成果

受講者は、このユニットを修了するためには、以下の内容を実証しなければなりません:

- ・ヘリコプターでの移動について理解する
- ・ヘリコプターにおける緊急事態について理解する
- ・実践的なヘリコプターからの脱出テクニックを実践する

BOSIET; シーサバイバルの学習成果

受講者は、このユニットを修了するためには、以下の内容を実証しなければなりません:

- ・退避の方法と手順について理解する
- ・緊急応急処置について理解する
- ・救命艇 (TEMPSC) に乗艇する際の集合と行動を実践する
- ・シーサバイバルと水中での緊急対応行動を実践する
- ・迅速な応急処置行動を実践する

BOSIET; 消火とセルフレスキューの学習成果

受講者は、このユニットを修了するためには、以下の内容を実証しなければなりません：

- ・洋上火災の一般的な原因と取るべき行動について理解する
- ・セルフレスキューの器具とテクニックについて理解する
- ・警報の発動と持ち運び式消火器の使用を実践する
- ・セルフレスキューテクニックを実践する

HUET の学習成果

HUET(with EBS); ヘリコプターの安全と脱出の学習成果

受講者は、このモジュールを修了するためには、以下の内容を実証しなければなりません：

- ・ヘリコプターでの移動について理解する
- ・ヘリコプターにおける緊急事態について理解する
- ・実践的なヘリコプターからの脱出テクニックを実践する

FOET の学習成果

FOET; ヘリコプターの安全と脱出の学習成果

受講者は、このモジュールを修了するためには、以下の内容を実証しなければなりません：

- ・ヘリコプターでの移動について理解する
- ・実践的なヘリコプターからの脱出テクニックを実践する

FOET; 消火とセルフレスキューの学習成果

受講者は、このモジュールを修了するためには、以下の内容を実証しなければなりません：

- ・警報の発動と持ち運び式消火器の使用を実践する
- ・セルフレスキューテクニックを実践する

FOET; 応急処置の学習成果

受講者は、このモジュールを修了するためには、以下の内容を実証しなければなりません：

- ・緊急応急処置について理解する
- ・迅速な応急処置行動を実践する